

2016年度 特許情報・調査セミナー

# 欧米特許調査の基本アプローチ法

**B**  
16

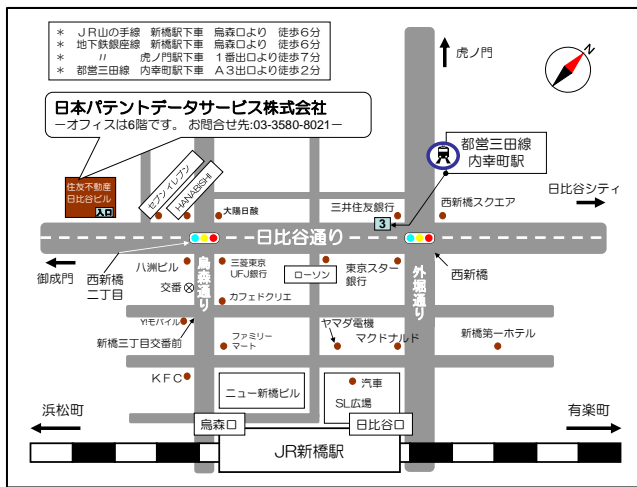
**PC**  
実習

あらゆる情報を駆使した欧米特許調査の基本  
英文明細書の読み方

入門 ← レベル → 上級

欧州、米国の特許は「探したいけど大変では・・・。」ということからなかなか手が出しづらいと思いませんか？本講座では様々なアプローチを駆使して英文が苦手な方でも特許明細書が見つげられることを中心とし、初心者にも分かりやすく解説した入門講座です。

英文の技術用語・同義語、分類選定のポイントと留意点、英文明細書の読み方から機械翻訳文と原文の比較までを英語の初心者にも分かり易く解説いたします。また、実際に調査ツールを使用して体験して頂きます。



講師：新井 登

日本パテントデータサービス(株) 調査部 課長

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナー室

東京都港区西新橋2-8-6

住友不動産日比谷ビル6F

TEL:03(3580)8021 FAX:03(5512)7810

時間：1日間コース (午前10:00～午後4:00)

受講料：20,000円 (税別)

定員：24名 (先着順申し込み)

日程：5月19日 (木)

【申込方法】 FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp (受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「欧米特許調査基本アプローチ」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名		
住所	〒					
TEL				FAX		
参加希望日:	<input type="checkbox"/> 5月19日					
受講者氏名			所属			特許経験 <input type="checkbox"/> 有( 年) <input type="checkbox"/> 無
E-mail						弁理士番号
受講者氏名			所属			特許経験 <input type="checkbox"/> 有( 年) <input type="checkbox"/> 無
E-mail						弁理士番号
支払方法	<input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求(お取引コード: )					
備考:	※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)					

## セミナースケジュール 欧米特許調査の基本アプローチ

午前 10:00	講師ご紹介
10:05	1. 特許調査の流れ ・何を調べる？ ・文書化された資料・特許は？ ・出願していそうな企業名は？ 2. 日本の情報（パテントファミリーと引用文献の確認） 3. 特許分類の特定 ・国際特許分類（IPC）、日本国内特許分類（FI） ・欧米特許分類（CPC）
11:45	昼休憩
12:45	4. キーワードの確認 ・分類からのキーワード選定 ・発明の名称からのキーワード選定 5. 実際の検索 （演習）
14:20	休憩
14:30	6. 英文明細書の読み方 （演習）
15:50	質疑・応答
16:00	終了

### 【備考】

- ・ 各人1台のパソコンを使用して日本特許庁IPDLと欧米特許庁データベースの検索実習を予定しております。
- ・ 英語力は問いません。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。